

# 戦犯天皇ヒロヒト死す ついに開始された



# 黒ネクタイ拒否

一月七日午前六時三十分、戦犯天皇ヒロヒトがついに死んだ。それと同時に政府・支配者階級はXデー攻撃を一斉に開始した。

竹下は、憲法を踏みこじって皇位継承のための「剣璽等承継の儀」と「即位後朝見の儀」を国事行為として強行し、改元を強行し、「大葬」を国葬として行うことを決定した。また、官公庁は六日間、民間二日間の「服喪」を決定した。

マスコミは、ヒロヒトと天皇制の賛美、「平和主義者」ヒロヒトのデマ大キャンペーンを行っている。高校ラクビー大会、サッカー大会、相撲等のスポーツに至る分野にまで中絶、延期の攻撃が上意下達方式で強制されている。まさに、日本列島そのものを「天皇漬」にしている。テレビのチャンネルを回せば、「天皇、天皇、天

皇」一色で天気予報すら番組から削除するという異常さである。

各団体の「拒否」

こうした「大本営発表」的な日本のマスコミに対し、世界各国の報道機関は、天皇の死を報道するとともに、天皇の戦争責任を厳しく批判し、天皇制復活と軍事大国化への日帝の動向を警戒する報道を行っている。

「ヒロヒトは朝鮮侵略、分断の元凶であり、日本が歴史の真実を悟り、罪を悔いるよう求める」(韓国)、「多数の日本人は彼の死を悲しむだろうが、日本以外の多くの人々は悲しまないだろう」(シンガポール)「葬儀の対応について『これに代表を送ることは、ヒットラーの葬儀に出席することと同じ』」(オーストラリア)「日本の歴史上、天皇が死去したとき必ず右翼が

JR当局は、一月八日以降、国鉄労働者に「服喪」を強要し、「黒ネクタイ着用」を強制してきている。

しかも、他の民間企業の「服喪」の期間には「二日間」にもかかわらず、JRは「三日間」の「服喪」を強要しているのだ。

千葉においては、支社の職制が全

駅に泊体制をしき、労働者の「服喪」への抵抗を弾圧しようというのだ。われわれは、血塗られた天皇の歴史を、アジア人民を虐殺した歴史を断じて容認できない。戦争への道を絶対に阻止するために、勇気をもって「黒ネクタイ強要」を拒否しよう!

行動を起こし「尊皇攘夷」が一時的にまん延する。歴史が再演されるかどうか注目される」(香港)

昭和史の美化を絶対に許してはならない。ヒットラー、ムッソリーニとならぶ極悪の戦犯ヒロヒトを、今日まで生きながらえさせてきたことの痛恨な責任を感じこそすれ、悲しむべきことではない。アジア人民二千万人を虐殺した日帝と、それに

加担した恥べき日本人の歴史を再びくりかえしてはならない。

開始された「服喪」強制をもってする新たな大政翼賛運動に対して対決しよう! 「黒ネクタイ」強要をはじめとするすべての「服喪」強制を一人ひとりの組合員が勇気をもって拒否し闘い抜こう!

天皇主権制を打倒しよう!

血塗られた戦犯天皇と、侵略戦争と暗黒の

なんと鉄道労働連は、一早く「旗開き」を白肅!

まさに天皇主義者としてこの姿をさらけ出した。

動労千葉は、十周年記念ともあいなって一月十四日に団結旗開きを盛大に行う。すべての組合員の総結集されるよう強く訴えます。

鉄道労働連マルは天皇の死を嘆き悲しみ、「新年旗開き」を中絶するという声明を他のどの団体にも先んじて出すという、

員